



# 青澄む空

～校歌 青澄む空より～



清瀬市立清瀬第四中学校長 中西 規人

## 芳香と歌声

校長 中西 規人

夏の暑さが嘘のように消え、周囲は秋の気配に包まれるようになりました。私にとって、毎年この気配を強く感じさせてくれるものの中に、キンモクセイと歌声があります。

キンモクセイとは、モクセイ科の常緑小高木の一つで、元々は中国から渡来した花です。漢字で表す「金木犀」の名は花の色彩にちなみ、学名の「オスマントウス フラグランサ」は「芳香を放つ花」を意味するそうです。原産地の中国には、遠く離れた場所まで香りが届くとして「九里香」の名もあるとか。調べていて面白いと思ったのは、その甘い香りにハチやチョウが引き寄せられるかと言うと、どうも違うらしいのです。多くの虫に避けられていると、田中修、丹治邦和著『かぐわしき植物たちの秘密』に書かれています。その理由を調べてみても面白いかも知れませんね（朝日『天声人語』参照）。我が家の猫の額ほどの庭にも植えられていて、9月初旬頃から、黄色の小さくて可愛らしい花を咲かせてくれます。その甘い芳香は、毎年秋の訪れを感じさせてくれます。

歌声とは、合唱コンクールに向けて練習する生徒たちによるものです。本校では今月21日（木）に開催を予定しています。通常であれば、間もなく、朝や音楽の授業、放課後に生徒の皆さんの爽やかな歌声が校舎中に響き渡るようになります。春先の運動会に向けた生徒の皆さんの掛け声と同様、これも毎年繰り返される秋の風物詩とも言えるものです。

確かに、本来であれば間違いなくそう言えるのですが、コロナによって昨年度は中止になりました。練習さえもできませんでした。今年度、本校二大行事の一つである運動会は、無観客・午前中のみという形で実施できました。練習も、マスクを気にしながらではありましたが、なんとか行うことができました。

しかし、合唱は、現状では実施するのに本当に厳しいものがあります。これまでの練習スタイルだと、教室や廊下で、パート練習等は互いに向かい合って(小さな輪になる等して)行うのが一般的でした。感染防止を考えたとき、密になることを避け、屋外等での練習に切り替える必要性も出てきます。屋内なら、窓や壁に向かって、1～2m程度間隔を空けた横1列の隊形や半円の隊形で実施する等の工夫が必要になります。おそらく、例年のように、爽やかな歌声が校舎中に響き渡ると言うことは、ないかもしれません。

それでも今、先生方・実行委員の皆さんは、必死に“できる術”を模索してくれています。生徒の皆さんは、一人一人様々な想いを胸に秘め、開催に向けた準備に取り組んでくれています。皆で知恵を出し合い、できる範囲で工夫をこらし、無事開催できることを心から願っています。逆境の中でも、生徒の皆さんの歌声が、キンモクセイの芳香とともに、爽やかな秋の気配を感じさせてくれることを信じています。頑張れ四中！

## ○生徒会朝礼 9月13日(月)

第47期の主催としては、最後となる生徒会朝礼がありました。生徒会長の挨拶です。「2学期が始まって2週間が経ちました。今週は生徒会役員選挙があり、各委員会も前期から後期へと引き継がれます。3年生の任期は残り少ないですが、最後まで責任感をもって務めます。1・2年生もしっかりと引き継いで清瀬四中の代表として頑張ってください。」この後、各委員会から報告がありました。(生徒会→3年学級委員会→2年学級委員会→1年学級委員会→生活委員会→美化委員会→保健給食委員会→図書委員会→放送委員会)

## ○第48期生徒会役員選挙 9月14日(火) (LIVE配信)

9月14日(火)の6校時、第48期生徒会役員選挙の立会演説会が行われました。投票は本当の選挙を想定して紙の投票用紙を使用して行いました。放課後、選挙管理委員会により即日開票が行われ、第48期生徒会役員が決定しました。

## ○生徒会認証式 10月4日(月) (LIVE配信)

まず、第47期生徒会役員の解任式が行われました。第47期を代表して前生徒会長から挨拶がありました。「私は今、重大な責務を成し遂げた達成感を感じています。全校生徒、先生方、協力してくれたたくさんの人たちに感謝いたします。募金活動による社会貢献など、丁寧に仕事をやり遂げることができたことを嬉しく思います。卒業までの半年は、3年生として後輩をサポートしていきたいと思います。第48期生徒会の皆さん、後はよろしくお祈りします。」

続いて、第48期生徒会役員の認証式が行われました。校長先生から認証書が手渡されます。続いて、新生徒会長の挨拶です。「私は、47期では生徒会役員として活動していました。そのとき、先輩たちのことを『カッコいい』と思っていました。先輩たちのように、カッコよくなりたいと思います。自分が47期のときにできなかったことを、生徒会長として新たに取り組んでいきたいです。」

続いて、後期専門委員会の認証式も行われました。校長先生から認証書が手渡され、各委員長が抱負を述べました。生徒会の皆さんは1年間、専門委員の皆さんは半年間の任期ですが、それぞれの立場でそれぞれの責務を果たし、より良い清瀬第四中学校をつくっていきましょう。



## ○「修学旅行を終えて」 生徒代表 修学旅行実行委員長

私は今回の修学旅行で、実行委員長を務めて本当によかったなと思いました。それは、次の2つの理由があったからです。

1つ目は、係会の進行を務めたことです。事前に準備をし、係会で他の人達に説明しました。実行委員が前で話をしている時、先生方は暖かく見守って下さいました。それが私に安心感を与え、堂々と係会を進行させることができました。

2つ目は、実行委員の一人一人が、修学旅行に対する今の気持ちを、他の人達に話す機会があったことです。自分の言葉で自分の思いを話すことで、修学旅行を成功させることの難しさ、修学旅行に行ける有難さを改めて感じ、より一層熱心に、仕事に取り組むことができました。

私は、このことから大きな達成感を得ました。素晴らしい経験をさせていただき、ありがとうございました。



## ○「無事で何より」 修学旅行担当教員

前代未聞の状況下での修学旅行。ほとんどの自治体が中止を選択する中で、清瀬市はすべての中学校で修学旅行を挙行了しました。結果論ではなく、無事に帰って来られるように、関係各所で様々な配慮が行われたことは間違いありません。特別な修学旅行から無事に帰ってきました。

- ・生徒たちが周囲に気を使いながら行動が出来たことを褒めてあげたい。
- ・少し身勝手な行動で班員に迷惑をかけたことを指導したい。
- ・集団で文化を肌で感じ一生の宝物となる体験ができたことを考えさせたい。
- ・この修学旅行のために、旅行会社・宿・家庭など多くの人の支えで実現できていることを気付かせて感謝の心を育てたい。

と思っはいますが、その何よりも無事に帰って来られたことが1番です。

実行委員長は前日の集会で、「参加できない人のことを考えていきましょう」とみんなに呼びかけ、出来る限りの情報や体験の共有を図ろうとしています。形のないお土産として、ぜひ受け取ってほしいと思います。



## ○第3回校内研修 10月5日(火)

I C T活用推進に向けた校内研修は今回で3回目となります。「I C Tを用いたジグソー法の授業体験」をテーマに研修を行いました。検索をしながら話し合いを行い、ネットで調べた情報を超越る知恵を出すことを心掛けます。グループを代えながら話し合いを続け、自分の意見を多くアウトプットすることが大切だと感じました。大きな学びの成果につながるよう、これからも研鑽に励みます。



### ● 今後の主な予定 ●

- |                        |       |                      |
|------------------------|-------|----------------------|
| 10月 6日 (水)             | ..... | 2・3年生合唱練習開始          |
| 10月 7日 (木)             | ..... | 1年生合唱練習開始            |
| 10月11日 (月)             | ..... | 全校朝礼(放送) 専門委員会       |
| 10月12日 (火)             | ..... | 第3学年実力確認テスト 放課後練習    |
| 10月14日 (木)             | ..... | 清瀬教育の日(14日~16日) 学校公開 |
| 10月16日 (土)             | ..... | 第3学年英語プレテスト 学校説明会    |
| 10月21日 (木)             | ..... | 合唱コンクール(所沢ミューズ)      |
| 10月25日 (月)             | ..... | 進路説明会                |
| 10月26日 (火)             | ..... | 避難訓練                 |
| 10月28日 (木) ~ 11月5日 (金) |       | 第3学年進路面談             |

学校公開、合唱コンクールにつきましては、後日配布するお知らせを御覧ください。